

## 横須賀市立市民病院内壁面広告掲出要領

### (趣旨)

第1条 この要領は、横須賀市広告掲載要綱及び横須賀市広告掲載基準の規定により、横須賀市立市民病院（以下「市民病院」という。）の壁面に民間企業等の広告を掲出することに関し必要な事項を定める。

### (広告の掲出方法)

第2条 市民病院内壁面への広告の掲出方法は次のとおりとする。

- (1) 広告はアルミ材のフレーム等の設備により設置し、広告面は開閉式かつ施錠可能な透明アクリル板等で保護するものとする。
- (2) フレームの表面は、角R加工を施すものとする。
- (3) 前号による広告掲出設備は、壁面に強固に固定するものとし、壁面との隙間はシリコンにて充填するものとする。
- (4) 以上に定めるもののほか、広告の掲出方法については、横須賀市の指示に従うものとする。

### (広告の規格等)

第3条 市民病院内壁面広告の規格及び数量並びに掲出場所については別表1のとおりとする。

### (掲出可能な広告の範囲)

第4条 次の各号のいずれかに該当する広告は、掲載しないこととする。

- (1) 市民病院の行う業務の目的から判断して、掲載するのに相応しくないと考えられる次の広告
  - ア 葬祭施設、墓地、霊柩車、祭具等の広告
  - イ たばこ、酒類の広告
- (2) 市民病院との関係若しくは関連が深い、又は同一の法人であると誤解を招くおそれのある次の広告
  - ア 他の保健医療施設の広告
- (3) 市民病院の職員確保に影響を及ぼすおそれのある次の職種に関する募集広告
  - ア 医師
  - イ 看護師
  - ウ 助産師
  - エ 薬剤師

オ 社会福祉士

- 2 前項に定めるもののほか、広告を掲出できる者及び掲出できる広告の内容等については、横須賀市広告掲載要綱（以下「要綱」という。）第3条及び横須賀市広告掲載基準の規定を適用する。

（契約の締結）

第5条 広告主又は広告代理店（以下「広告主等」という。）が広告を設置するときは、横須賀市と壁面広告枠使用に関する契約を締結しなければならない。

（広告掲出料）

第6条 市民病院1階5箇所を一括で年間契約とし、見積合わせにより掲出料を決定するものとする。

（広告掲出設備の製作及び設置）

第7条 広告主等は自己の責任及び負担で第2条に定める広告掲出設備を製作し、広告掲出指定枠に適切かつ安全に設置及び管理するものとする。

（広告の掲出等）

第8条 広告主等は自己の責任及び負担で広告を製作、掲出及び管理するものとする。

（広告掲出設備の撤去）

第9条 広告主等は、契約期間が終了したとき又は広告枠を使用する必要がなくなったときは、直ちに原状回復して市有財産を返還しなければならない。使用の停止等により返還する場合も同様とする。ただし、横須賀市が特に認めたときは、この限りではない。

（広告内容等の審査）

第10条 広告主等は、掲出開始前までに掲出する広告の内容、デザイン等について要綱第8条に定める委員会の審査を受けなければならない。

- 2 広告主等が、広告の内容、デザイン等を変更する場合は前項の規定を準用する。

（広告内容等の修正）

第11条 横須賀市は、広告の内容、デザイン等が法令等又はこの要領に違反し、又はそのおそれがあると判断したときは、いつでも広告主等に対して広告の内容、デザイン等の修正を求めることができる。

(広告掲出の停止)

第 12 条 横須賀市は、次の各号のいずれかに該当する場合には、広告主等への催告その他何らの手続を要することなく、広告の掲出を停止することができる。この場合において、横須賀市は、使用料の還付その他の補償は行わないものとする。

- (1) 掲出開始前までに広告内容について、第 10 条に規定する審査を受けていないとき
- (2) 第 11 条に規定する広告の内容等の修正を広告主等が行わないとき
- (3) その他、広告掲出が適切でないと横須賀市が判断したとき

(広告の掲出の取り下げ)

第 13 条 広告主等は自己の都合により広告の掲出を取り下げることができる。

- 2 前項の規定により広告の掲出を取り下げるときは、広告主等は書面により横須賀市に申し出なければならない。

(広告掲出料の還付)

第 14 条 既に納付した広告掲出料は、還付しない。ただし、広告主等の責めに帰すことができない事由により、広告掲出を停止した場合はこの限りでない。

(広告の破損等)

第 15 条 広告及び広告掲出設備が第三者による破損、盗難等にあった場合、横須賀市は一切の責任を負わないものとする。

(広告主等の責務)

第 16 条 広告主等は、広告の内容等、掲出された広告に関する一切の責任を負うものとする。

- 2 第三者から、広告に関連して損害を被った旨の請求がなされた場合は、広告主等の責任及び負担において解決することとする。

(損害賠償責任)

第 17 条 広告主等は、広告掲出方法の瑕疵等自己の責に帰すべき事由により、施設をき損し、若しくは破損し、又は第三者に損害を与えたときは、誠意を持って損害賠償等に当たる責務を有する。

(その他の事項)

第 18 条 この要領に定めるもののほか、広告の掲載に関し必要な事項は健康部長が別に定める。

附 則

この要領は、平成 28 年 3 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 4 条第 1 項第 3 号の改正規定は施行日前から掲出されている広告については適用しないものとする。

別表1（第3条関係）

市民病院内壁面広告 掲出場所、規格、数量

掲出場所	広告の規格	数量
1階会計窓口前フロア内柱	B1サイズ (縦1,030×横728mm)	5枠